

“アトピー性皮膚炎” に対する 中西医治療

～漢方医学と西洋医学治療～

アトピー性皮膚炎は強いかゆみを伴う皮膚の病気ですが、症例は子供から大人まで幅広く、子どもの場合症状によっては成長や発達過程に影響を及ぼす場合があります。

中国の大学で医学を、来日されてから改めて西洋医学を学ばれ、漢方療法に詳しい岡林先生ならではの対策と治療法を紹介していただきます。なお、質疑応答の時間をじゅうぶんに設けます。

記

- 期 日** 平成30年10月20日(土)
午後3時～4時 (午後2時40分から入室可)
- 会 場** 生涯学習センター(シリウス6階) 大会議室
- 講 師** 岡林クリニック(大和市中央1-2-2 第2近藤ビル2F)
院長 岡林 潤先生
- 参加費** 300円(資料代)
- 定 員** 55名
- 後 援** 大和市
- 事前申込** 石井(080-5026-0177)

主催 大和地区日中友好協会

講師 岡林 潤（邱海燕）先生のご紹介

- 1982年 北京中医药大学卒業
- 1988年 中国中医研究院大学院卒業 修士取得
- 1989年 来日 聖マリアンナ医科大学研究生
- 1993年 医学博士取得
- 2000年 日本医師国家試験合格
- 2004年 聖マリアンナ医科大学 日本内科認定医
を取得
- 2006年 岡林クリニック開院
聖マリアンナ医大 腎臓高血圧内科
非常勤講師
- 2011年 日本医師会認定産業医
- 2018年 アメリカ福特中医大学客員教授



アトピー性皮膚炎に関して

日本ではアトピー性皮膚炎の患者さんが年々増えています。ステロイド軟膏などが効きますが、リバウンドもしやすいです。当院では西洋薬と漢方薬を使って良い効果が得られています。漢方薬は体質の改善とアトピー性皮膚炎症状のリバウンドの予防にも役に立つと考えられます。